

（SH-212PA）取扱説明書

- ご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読み、本製品を正しくお使いください。
- 本製品は工場出荷時には [リモコン番号1] に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。
- 本製品のボタンの配置が純正リモコンと多少異なりますが、分かりやすく使用可能です。しかも、純正リモコンのボタンと機能は全て使えますのでご安心ください。
- 本製品の操作方法について以下で紹介させていただきます。

本製品でテレビを操作したい

本製品でお使いのテレビを操作することができますようになります。（テレビメーカー指定）

重要

- シャープ製テレビをお使いのときは
- 本製品は、工場出荷時「シャープC1」に設定されています。そのまま操作きでるかご確認ください。
- 操作できないときは「シャープC2」→「シャープA」の順番で設定し、テレビが操作できるか確認します。

- 1 メーカー指定ボタンを押したまま、《電源》を6秒以上押します。
例：シャープC2に変更する場合：《2》＋《電源》

対応メーカーと指定ボタン一覧表

メーカー	指定ボタン
シャープC1*	《1》＋《電源》
シャープC2	《2》＋《電源》
シャープA	《3》＋《電源》
パナソニック1	《4》＋《電源》
パナソニック2	《5》＋《電源》
日本ビクター	《6》＋《電源》
ソニー	《7》＋《電源》
三菱	《8》＋《電源》
日立	《9》＋《電源》
東芝	《10》＋《電源》
パイオニア	《11》＋《電源》
三洋1	《12》＋《電源》
三洋2	《地上》＋《電源》
フナイ	《BS》＋《電源》
アイワ	《CS》＋《電源》
LG	《消去》＋《電源》

* 工場出荷時

- 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、手順3でテレビの操作ができるものを選んで設定してください。

- 2 《テレビ操作》を押します。
・押すたびに「レコーダー操作（消灯）」⇔「テレビ操作（点灯）」が切り換わります。

- 3 リモコンをテレビに向けてテレビが操作できるか確認します。
《テレビ電源》/《テレビ入力切換》/《選局》/《音量》

お知らせ

- 「シャープC1」または「シャープC2」（デジタルチューナーを内蔵したシャープ製のテレビ「AQUOS」に対応）の場合は、リモコンのテレビ操作ボタンのすべてが操作できます。
- 手順1で設定した他メーカーのテレビでは、「電源」、「音量」、「選局」、「入力切換（LGは不可）」のみが操作できます。
- 「シャープA」に設定したときは、上記のボタンに加え「消音」の操作が行えます。
- 「パナソニック1」、「ソニー」、「東芝」、「日立」、「三菱」、「LG」の6社に設定したときは、上記のボタンに加え「地上」、「BS」、「CS」、「消音」、「数字ボタン」、「番組表」、「決定」、「カーソル」、「戻る」の操作が行えます。

ご注意

- テレビの種類や機種によっては、リモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。

リモコン番号を変更するには

- 本製品には三つ【リモコン番号1、2、3】の【リモコン番号】のうち1つを設定できますので、複数のシャープ製BD・DVD機器を本製品で操作できます。
- 本製品は工場出荷時には【リモコン番号1】に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。
- もし、お手元の本体側（シャープ製BD・DVD機器）の【リモコン番号】を変更したことがありましたら、本製品を使用するまえに、本製品の【リモコン番号】を本体に合わせて変更してください。

本製品のリモコン番号を変更する方法

本体表示部に表示されている数字と同じ数字ボタンを押しながら、《決定》を6秒以上押す。

リモコン番号と指定ボタン一覧表

リモコン番号	指定ボタン
リモコン番号1	《1》＋《決定》
リモコン番号2	《2》＋《決定》
リモコン番号3	《3》＋《決定》

（例）【リモコン番号3】を選んだ時、手順は下記です。
本製品の《3》を押したまま《決定》を6秒以上押し続けてください。

重要

本製品の【リモコン番号】は本体と一致していない時は、本製品で本体を操作することができないのでご了承ください。このようなときは、上記の【本製品のリモコン番号を変更する方法】の設定を行い、本製品の【リモコン番号】を本体側で設定した【リモコン番号】に合わせてください。

使用上の注意

定期的に点検する
商品に破損がないか、電池に液漏れや発熱がないかなど点検をしてください。

故障したら使わない
動作がおかしくなった場合や破損した場合はご使用を停止し、ご購入のストアまたはお問い合わせよりご連絡ください。

幼児やペットに誤って触らせない



幼児やペットが誤って操作をすると、火災や怪我の原因となります。使用後は手の届かない場所に保管してください。

内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った場合は電池を抜き使用を停止してください。

内部を開けない



感電や怪我の原因となることがあります。

安定した場所に保管する



不安定な場所に置くと、落下などにより怪我の原因となる場合がございます。

高温・多湿な場所での使用・保管・放置しない



火のそばや直射日光のあたるところ、暖房器具の近くや炎天下の車内などに置くと、変形や火災の原因となる場合がございます。

電池の使用について

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による怪我を避けるため、下記の事項をお守りください。
お使いいただける電池の種類
単4（AAA）アルカリ乾電池または単3（AA）アルカリ乾電池
※百円均一の電池は品質によっては正常に動作せず、発熱、液漏れの原因となる場合がございます。

 危険

素手では液体に触れないようにしてください。また、液が本体内部に残留する恐れがございます。液が目に入ったときは怪我の原因となりますので、目をこすらずにすぐに水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。液が身体や衣服に付いた際も、怪我の原因となりますので、水で洗い流し、症状がある場合が医師の診察を受けてください。

 警告

- ・小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児やペットの手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んでしまった場合はただちに医師の診察を受けてください。
- ・機器の表示に合わせて+-を正しくいれてください。
- ・火の中に入れない、分解、加熱しない。ショートさせない。
- ・液漏れした電池は使わない。
- ・充電しない。
- ・金属類と一緒に携帯/保管しない。
- ・使用した電池と新しい電池、違う種類の電池を混ぜて使用しない。

 注意

- ・指定された種類以外の電池を使用しないでください。
- ・廃棄の際は地方自治体の規則に従ってください。